



宇都宮支所外観

水無月

初夏の訪れとともに、酪農の一大イベントでもある牧草の収穫は県北でも終盤となりました。飼料高騰に対応し、高品質な自給飼料の生産が出来るよう各々が努力していることと存じます。田畑の積極的な有効活用による社会的貢献は、自然環境の保護、さらには不法投棄の防止など様々な役割を果たしており、それらを多くの消費者にアピールしたいものです。

組合においては、恒例の「酪農まつり」をふれあい牧場で開催し、組合員相互の親睦を深めつつ、お互いの近況を確認し合うなど酪農を通じたコミュニケーションの場が広がったものと存じます。

施設合理化については、県央地域の皆様のご理解により烏山事業所を新宇都宮支所に統合し、当初の目標を達成することが出来ました。



第七回酪農まつり盛会に開催 (第七回ホルスタイン共進会)

組合の恒例行事「酪農まつり」を四月十二日(土)、ふれあい牧場において開催しました。当日は晴天にも恵まれ、早朝より組合員と家族並びに来賓・消費者約二千名が集い、組合員相互の親睦、消費者との交流を深めることが出来ました。また、各会場において牛乳は優れた食品であること、酪農は自然環境の保護にも役立っていることなどを参加した消費者にアピールを行いました。

酪農まつりの催しとして、ホルスタイン共進会、ふれあい広場では青年部による搾乳体験・子牛とのふれあいとスケッチ等を行い、子供達に人気を博しました。また、牛乳普及協会による手作りバター体験・ビンゴゲーム等を行い、生産者と消費者との交流にご協力頂きました。女性の協力によるやさそぼ等の販売、組合員コーナーに於いては焼鳥が振舞われ大変好評でした。さらに、那須だいきすき牛乳による牛乳オレの無料配布、関係業者・機関のご協力を頂き開設した特設売店では、乳製品・牛肉料理等が販売され、行列ができる賑わいを見せました。酪農まつり恒例の大抽選会はスピードくじ方式で行われ、幸運にも「旅行券」「デジタルカメラ」などを引き当てた方々はおめでとう御座いました。

共進会は女性による出品牛の引手も増え、華やかさを感じるなかな行われ、未經産牛二十九頭、経産牛四十二頭の精鋭牛計七十一頭が集まり、八部門においてハイレベルな改良成果を競いしました。審査員は、北海道紋別市の酪農家 永峰勝利氏を迎え、公正な審査と講評を頂きました。デイリープリンセスの桃井佑花さん(那須町)、中山恵理さん(那須烏山市)、永嶋涼子さん(市貝町)の三名に、入賞牛へのリボン装着をして頂きました。審査の結果、昨年度より導入された各部門統一の最高位賞に中山真介さん(那須烏山市)、名誉賞は未經産の部で小松俊介さん(那須町)、経産の部で中山真介さん(那須烏山市)、和田泰さん(那須塩原市)が輝きました。第九部「地域酪農牛群」の優等賞一席は那須南地域酪農組合が受賞しました。アトラクションとして開催されたジュニアショウは力一杯に牛を引く子供達に温かい声援が送られました。最優秀賞に室井聖也君(那須塩原市)、優秀賞に佐久間美里ちゃん(那須町)、優良賞に大島瑞葵ちゃん(那須塩原市)が受賞されました。

共進会は女性による出品牛の引手も増え、華やかさを感じるなかな行われ、未經産牛二十九頭、経産牛四十二頭の精鋭牛計七十一頭が集まり、八部門においてハイレベルな改良成果を競いしました。審査員は、北海道紋別市の酪農家 永峰勝利氏を迎え、公正な審査と講評を頂きました。デイリープリンセスの桃井佑花さん(那須町)、中山恵理さん(那須烏山市)、永嶋涼子さん(市貝町)の三名に、入賞牛へのリボン装着をして頂きました。審査の結果、昨年度より導入された各部門統一の最高位賞に中山真介さん(那須烏山市)、名誉賞は未經産の部で小松俊介さん(那須町)、経産の部で中山真介さん(那須烏山市)、和田泰さん(那須塩原市)が輝きました。第九部「地域酪農牛群」の優等賞一席は那須南地域酪農組合が受賞しました。アトラクションとして開催されたジュニアショウは力一杯に牛を引く子供達に温かい声援が送られました。最優秀賞に室井聖也君(那須塩原市)、優秀賞に佐久間美里ちゃん(那須町)、優良賞に大島瑞葵ちゃん(那須塩原市)が受賞されました。

共進会は女性による出品牛の引手も増え、華やかさを感じるなかな行われ、未經産牛二十九頭、経産牛四十二頭の精鋭牛計七十一頭が集まり、八部門においてハイレベルな改良成果を競いしました。審査員は、北海道紋別市の酪農家 永峰勝利氏を迎え、公正な審査と講評を頂きました。デイリープリンセスの桃井佑花さん(那須町)、中山恵理さん(那須烏山市)、永嶋涼子さん(市貝町)の三名に、入賞牛へのリボン装着をして頂きました。審査の結果、昨年度より導入された各部門統一の最高位賞に中山真介さん(那須烏山市)、名誉賞は未經産の部で小松俊介さん(那須町)、経産の部で中山真介さん(那須烏山市)、和田泰さん(那須塩原市)が輝きました。第九部「地域酪農牛群」の優等賞一席は那須南地域酪農組合が受賞しました。アトラクションとして開催されたジュニアショウは力一杯に牛を引く子供達に温かい声援が送られました。最優秀賞に室井聖也君(那須塩原市)、優秀賞に佐久間美里ちゃん(那須町)、優良賞に大島瑞葵ちゃん(那須塩原市)が受賞されました。

共進会は女性による出品牛の引手も増え、華やかさを感じるなかな行われ、未經産牛二十九頭、経産牛四十二頭の精鋭牛計七十一頭が集まり、八部門においてハイレベルな改良成果を競いしました。審査員は、北海道紋別市の酪農家 永峰勝利氏を迎え、公正な審査と講評を頂きました。デイリープリンセスの桃井佑花さん(那須町)、中山恵理さん(那須烏山市)、永嶋涼子さん(市貝町)の三名に、入賞牛へのリボン装着をして頂きました。審査の結果、昨年度より導入された各部門統一の最高位賞に中山真介さん(那須烏山市)、名誉賞は未經産の部で小松俊介さん(那須町)、経産の部で中山真介さん(那須烏山市)、和田泰さん(那須塩原市)が輝きました。第九部「地域酪農牛群」の優等賞一席は那須南地域酪農組合が受賞しました。アトラクションとして開催されたジュニアショウは力一杯に牛を引く子供達に温かい声援が送られました。最優秀賞に室井聖也君(那須塩原市)、優秀賞に佐久間美里ちゃん(那須町)、優良賞に大島瑞葵ちゃん(那須塩原市)が受賞されました。



永峰勝利審査員



名誉賞を受賞した皆さんとともに



デイリープリンセス
桃井 佑花さん 永嶋 涼子さん 中山 恵理さん
(那須町) (市貝町) (那須烏山市)



未經産の部 名 誉 賞

2部 那須町 小松 俊介氏



マウンテンジャム SSR ジェシカ

経産の部 名 誉 賞

5部 那須烏山市 中山 真介氏



パインツリー ミス バーク ダーハム

7部 那須塩原市 和田 泰氏



リージェント チャンピオン フロックス



1部 一席 梶村 健介氏



3部 一席 那須拓陽高校



4部 一席 那須拓陽高校



6部 一席 中山 真介氏



8部 一席 那須拓陽高校



部 別	賞	出品番号	入 賞 牛 名 号	出品者	住 所
グランド チャンピオン	最 高 位 賞	504	パインツリー ミス バーク ダーハム	中山 真介	那須烏山市
ジュニア チャンピオン	名 誉 賞	216	マウンテンジャム SSR ジェシカ	小松 俊介	那 須 町
インターミット チャンピオン		504	パインツリー ミス バーク ダーハム	中山 真介	那須烏山市
シニアチャンピオン		709	リージェント チャンピオン フロックス	和田 泰	那須塩原市
		104	KZMR ロング ロイ デッカー	梶村 健介	市 貝 町
第1部	優等賞二席	105	ホクリョウ フォーチュン ジョリー	真岡北陵高校	真 岡 市
	優等賞三席	103	ホクリョウ アファームド セモリナ	真岡北陵高校	真 岡 市
	優等賞一席	216	マウンテンジャム SSR ジェシカ	小松 俊介	那 須 町
第2部	優等賞二席	206	KZMR ビューティフル マウイ エス フタゴ	梶村 健介	市 貝 町
	優等賞三席	205	ハーネスファーム インカセジス ドレク	高塩 久	那須塩原市
第3部	優等賞一席	302	タクヨウ ヒンペル ジョーダン	那須拓陽高校	那須塩原市
	優等賞二席	306	KZMR ロング サウンド カイト	梶村 健介	市 貝 町
	優等賞三席	305	コバリ アシュリンズ アルピナ ET	小針 勤	那須塩原市
第4部	優等賞一席	402	タクヨウ ゼニス リリー	那須拓陽高校	那須塩原市
	優等賞二席	406	メリーランド ジャーナリスト セジス	狸塚 信夫	大田原市
	優等賞三席	409	ロニイ ロニイ クラレンス ストーマティック	人見 寛昭	那須塩原市
第5部	ベストアダー	406	メリーランド ジャーナリスト セジス	狸塚 信夫	大田原市
	優等賞一席	504	パインツリー ミス バーク ダーハム	中山 真介	那須烏山市
	優等賞二席	509	ウイング ロッキー チャンプ	羽石 智昭	茂 木 町
	優等賞三席	512	スマ ジェラルディン ダンディー	清水 時雄	那 須 町
第6部	ベストアダー	504	パインツリー ミス バーク ダーハム	中山 真介	那須烏山市
	優等賞一席	602	パインツリー ネリー ジュラー ミックス フタゴ	中山 真介	那須烏山市
	優等賞二席	612	コージー レッドマーク プレシャス	コージーファーム	市 貝 町
	優等賞三席	604	メリーランド MD ヘディ	狸塚 信夫	大田原市
第7部	ベストアダー	602	パインツリー ネリー ジュラー ミックス フタゴ	中山 真介	那須烏山市
	優等賞一席	709	リージェント チャンピオン フロックス	和田 泰	那須塩原市
	優等賞二席	704	クイイチ コラ レデューク チャンピオン	菊池 善也	那須烏山市
	優等賞三席	707	ウイング マドキャップ チャンピオン ホープ	羽石 智昭	茂 木 町
	ベストアダー	704	クイイチ コラ レデューク チャンピオン	菊池 善也	那須烏山市
第8部	ベストプロダクション	709	リージェント チャンピオン フロックス	和田 泰	那須塩原市
	優等賞一席	805	タクヨウ リー キャシー ダーハム ET	那須拓陽高校	那須塩原市
	優等賞二席	801	グッドラック HS ダーハム クリス	和田 吉幸	那 須 町
	優等賞三席	802	P. F. ルル メリッサ リー	清野 剛之	那 須 町
	ベストアダー	805	タクヨウ リー キャシー ダーハム ET	那須拓陽高校	那須塩原市
第9部	ベストプロダクション	805	タクヨウ リー キャシー ダーハム ET	那須拓陽高校	那須塩原市
	優等賞一席			那須南地域	
	優等賞二席			塩原・西那須野地域	
優等賞三席			黒 磯 地 域		



県央地域の拠点として 宇都宮支所新設

昨年十二月より建設を進めていた「新宇都宮支所」が完成し、四月四日に竣工式を行いました。

組合の施設合理化については合併当初から検討し、県北地域（平成十七年）、県南地域（平成十九年）に施設合理化が図られ、県央地域については同地域合理化協議会・建設委員会・理事会等で審議を重ね、昨年七月に具体的な施設合理化方針を決定し、十二月には、ふれあい牧場敷地内に支所建設を開始しました。施設は、鉄骨平屋建て約三三〇㎡で本年四月に完成となりました。竣工式には高根沢町町長、栃木県畜産振興課長、地域酪農組合の正副組合



長、青年部・女性会役員の他、施工・関係業者ら約九十名が参席し、地元津嶋神社、岩松宮司のもと午前十一時より竣工式を執り



行ない、除幕式・テープカット等のセレモニーを行いました。

祝賀会では前田組合長より「施設合理化計画に基づき、県北・県南地域の施設合理化に続き県央地域の統合を進めるため、建設地・規模・統合時期等を建設委員会・理事会で慎重に審議し、二十年

年度の稼働を目指し進めて参りました。皆様のご支援・ご協力により、計画通り新宇都宮支所が完成の運びとなりました。これにより、合併当初の施設合理化計画が各地域の組合員の皆様のご理解とご協力により達成を遂げました。新宇都宮支所は県央地域の拠点



と位置づけ、さらに機能を高めて参ります。」と挨拶しました。
また、来賓の高根沢町町長・栃木県畜産振興課長よりそれぞれ祝辞を頂きました。新しい支所に夢が膨らむなか高根沢町町長から「現在、学校教育のなかで稲作体験をさせて、出来たお米でおにぎりを食べさせる農業体験を行っているが、子供達の間形成に農業は大きな意味を持っていると感じる。わ

鳥山事業所四十七年の歴史に幕

が町の「元気あっぷむら」は年間五〇万人の来訪者を数えますが、是非とも近接する宇都宮支所と自然豊かな環境を活用して頂き、共に連携協力しながら、農業・食料・健康をキーワードに教育活動などを通じて魅力あふれる情報発信基地となり、多様な活動拠点の場を広げていただきたい。企画提案を遠慮なく申し出てほしい。」との言葉に会場が熱くなる思いが感じられました。

県北・県南地域に続き、鳥山事業所の業務を関係者のご理解を頂き支所へ統合致しました。それに伴い平成二十年三月三十一日、地域酪農組合・青年部・女性会を始め関係者ら約五十名が集い、閉所式を執り行いました。

神事は午前十一時、地元八雲神社黒崎宮司に

より参列者それぞれのお思いを胸に開式されました。玉串奉奠を地域の代表者により行い、施錠の儀で閉式となり、四十七年に渡り地域の酪農発展に



資してきた歴史に幕を閉じました。

ある組合員の方は「この事務所には様々な思い出がある。まだ自分が青年部として活動した頃になるが、計画生産の実施があり、当時の役員と深夜まで論議を行いながら、厳しい時期を幾度も乗り越えて来た。この事務所が閉所になると聞いた時には、心情的に組合との距離が遠くなるような気がし、事務所が無くなり不便にはなるが、今までと同様な対応が支所で出来るよう努力して欲しい。」と話されました。



東西南北

那須高原支所

支所活動推進協議会新体制決定

地域酪農組合をはじめ、支部・青年部・女性の新役員が決定されたことに伴い、支所活動推進協議会も新構成員によりスタートしました。協議会役員については五月十日、支所にて新旧地域組合長が協議し、会長に坂主正大田原地域組合長、副会長に臼井勉塩原西那須野地域組合長、中島隆那須地域組合長、菊地右黒磯地域組合長が選出され、新体制へと引き継がれました。また、本年度事業についても協議され、環境美化運動・野外パーティ・研修会・ボウリング大会・牛舎環境調査等に支所一丸となり事業展開する事となりました。実施については、六月に運営委員会を開催した上で決定されます。

宇都宮支所

青年部及び女性会支部役員決まる

青年部及び女性会の各支部の役員会並びに総会が開催され、本年度事業計画及び予算計画が示され、提案どおり承認されました。また、各組織とも役員改選となり新たな役員が承認され、互選の結果、新正副支部長が次のとおり選出されました。皆様の積極的な活躍を期待しています。

○青年部

宇河今市支部

・支部長 菊地 成幸しげゆき

・副支部長 川田 佳男

塩谷支部

・支部長 鈴木 積

・副支部長 斉藤 正人

那須南支部

・支部長 和知 弘憲

・副支部長 加藤 武

○女性会

宇河今市支部

・支部長 金田 千明

・副支部長 峯積美智子

塩谷支部

・支部長 滝沢真智子

・副支部長 大島真知子

・ ” 阿久津伸子

那須南支部

・支部長 興野 礼子

・副支部長 松井 真美

・ ” 佐藤 路世

県南支所

井頭に『あぐりっ娘』オープン

去る四月四日、真岡市井頭公園東側に、『あぐりっ娘』がオープンしました。この施設は、地産地消の推進・

地元農産物の販路拡大・関東自動車真岡インターチェンジの開通に伴う都市との交流などにより、



農業の振興と魅力ある地域作りを推進することを目的としています。

施設内は、近隣の農家で採れた新鮮な農産物直売所・交流室・惣菜調理室等があり、直売所正面奥のショーケースに本組合の製品（酪農牛乳・那須だいきすき牛乳）が陳列され来場者を迎えております。

また敷地内に三十一棟のビニールハウスが設置され、「いちご観光農園」として営業しております。井頭公園と言えば一万人プールが有名ですが、隣接する井頭温泉、

今回オープンしたあぐりっ娘と合わせ、夏のプール開きの頃には、今以上に賑わうものと期待されております。井頭公園は、

県南支所から北に車で十分くらいの所に位置してありますので、是非一度お立ち寄り下さい。



部課だより

生乳販売課

四月度生乳生産量

前年比一〇一・〇%

四月度の生乳生産量は一八、八三八トン（前年比一〇一・〇%）となりました。

支所別生乳生産量をみると、那須高原支所においては前年比一〇〇・七%、宇都宮支所一〇一・五%、県南支所一〇一・二%の実績となりました。

一方、関東において生産量は、前年比九九・三%となり、関東の特定乳製品向けについては一一・八三%（前年一一・〇六%）と前年より加工率は増加しました。飲用牛乳向けは三・七%の減、累計においても四・四%の減となりました。また、はっ酵乳向けについては前年比一〇七・三%となっております。

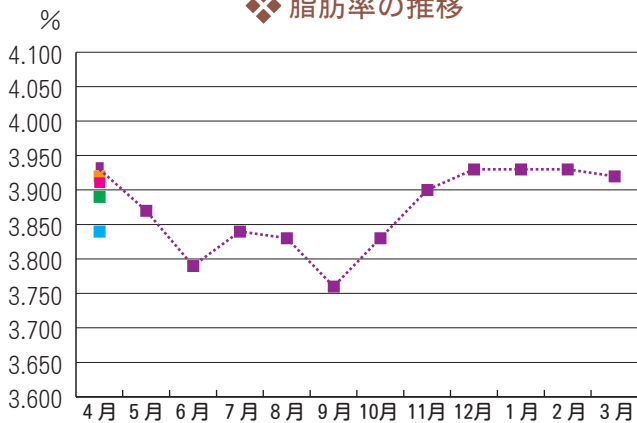
全国の生乳生産量については、

前年比一〇〇・〇%となり、飲用牛乳向けは前年比九八・二%となっております。

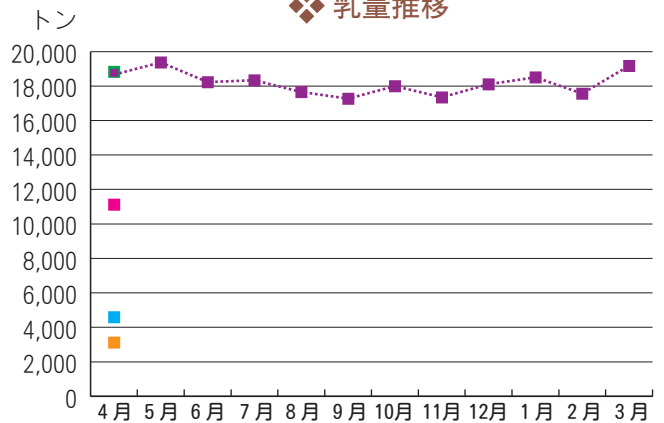
平成二十年四月より、関東生乳販連広域検査所で乳代計算に係わる検査が統一した手法で行われ、脂肪率が三・八九%（前月三・九二%）、無脂固形分率は八・七八%（前月八・七九%）、細胞数についても二〇・〇万（前月二〇・七万）となり前月と同様な成分値となりました。また、四月度の出荷組合員数は六〇五戸（前年六三六戸）、学校・公共団体五戸（前年六戸）となっております。四月の乳量及び乳質成績は下記のとおりです。



◆ 脂肪率の推移

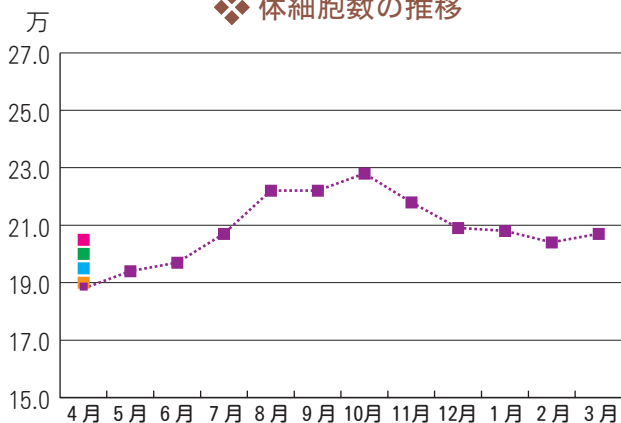


◆ 乳量推移

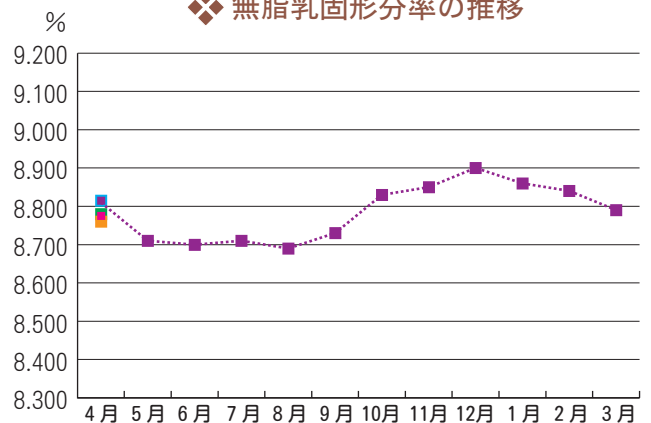


■ 那須高原 ■ 宇都宮 ■ 県南 ■ 平成20年度 ■ 平成19年度

◆ 体細胞数の推移



◆ 無脂乳固形分率の推移



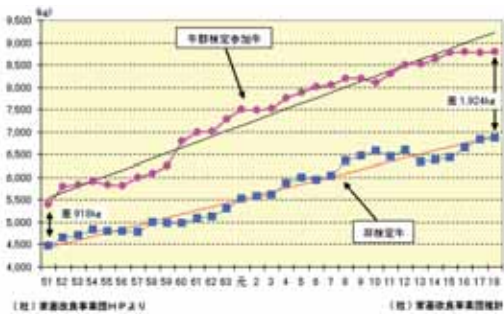
酪農部

牛群検定成績の有効活用について

酪農を取巻く環境が変化しても、酪農の経営は一頭一頭の積み上げが大切です。検定成績を有効に活用していただき、ロスの軽減・生産性の向上に努めていただきたいと思えます。

牛群検定成績には、酪農経営にとって必要不可欠な数多くのデータが含まれ、効率的な管理を行ううえで重要なものであります。現在、当組合での検定加入戸数については、二八九戸で加入率四七%の状況です。

ここに牛群検定実施牛と未実施牛との乳量比較のグラフがあります。(家畜改良事業団推計より) 乳量差は一、九二四kgあり、仮に乳価を八〇円として計算すると経産牛一頭当たり年間一五三、九二〇円の差があり、頭数規模



四〇頭とした場合では、年間約一五〇千円もの差があります。実施牛と未実施牛との差はこんなに大きくな

ているのです。

一般的に、牛群検定情報には乳量、乳成分率、体細胞、MUN、繁殖情報、改良情報などがありますが、これを大きく分けると栄養関係(乳量、乳成分率、MUN)、衛生関係(体細胞)、繁殖関係、遺伝関係とに分けられます。また、単独情報としてのみならず、相互に関係し合っ

て重要な意味を持っております。この情報の中で、最も基本的な情報が「乳量と乳成分率」であります。酪農の生産性は乳量と乳成分率に大きく左右されます。乳量と乳成分率を栄養管理に活用するためには、泌乳経過(分娩後日数)に応じてどう変動するかをみる

ことが最も重要です。一般的に行われている牛群(個体)の乳量、乳成分を診断する基本的な考え方について一部紹介

します。泌乳ピークは分娩後五十〜六十日に現れ、経産牛では四〇kg以上出ることが望ましい)は乾乳期でのボディコンディションオーバー(太りすぎ)による乾物摂取量の低下により急激な体脂肪動員(脂肪肝)、逆に乾乳期でのボディコンディションアンダー(痩せすぎ)による乾乳後期での栄養動員、泌乳初期でのエネルギー不足、分娩前後の代謝性疾患、乳房炎、肢蹄障害、ストレス、遺伝的能力などが考えられます。

泌乳初期〜泌乳ピークにかけて高脂

肪率(四・五〜五%)以上)の場合は急激な体脂肪動員の影響が大きく、どんどん痩せている状態です。脂肪肝の疑いが強く、乾乳期でのボディコンディションオーバーが主な原因です。肝機能低下により繁殖にも大きく影響します。

・分娩後六十日以上経過しても乳蛋白率が三%以下の場合には乾物摂取量不足が主な原因で、エネルギー不足が続いている証拠であり、繁殖成績を著しく低下させます。

以上、ほんの一部ではありますが、牛群の乳量、乳成分を診断する基本的な考え方をあげてみました。牛群検定成績からは乳量・乳成分以外にも繁殖データ等の様々な情報を得ることが出来ます。大切なことは牛の状態・牛舎環境を良く観察・検証して、牛群検定成績から得られる情報を活用し、繁殖・乳量・乳質等の問題に対しての改善策を見い出していかれるかです。

現在、当組合では各支所指導・購買推進・診療課職員が牛群検定データベ

ス及び検定成績検討表として、より分かり易い形で農家の皆様に検定情報を提供させていただいております。検定成績の見方・活用方法等で分かりにくい点がございましたら、最寄の支所までご連絡下さい。

尚、牛群検定に加入していない方は是非、加入して、酪農経営に役立てていただきたいと思います。

5月ホクレン初妊牛市場成績

(単位: 頭, 千円 (税込))

市場名	開催日	成立頭数	平均価格	~400	401~450	451~500	501~550	551以上
南北海道	5月9日	86	434	29	30	18	3	6
十勝	5月13日	383	467	38	123	157	36	29
釧路	5月14日	231	456	30	74	104	9	14
根室	5月15日	327	461	46	116	111	20	34
北見	5月16日	182	451	23	62	74	21	2
豊富	5月22日	309	486	26	53	111	75	44
十勝	5月26日	298	462	39	80	113	48	18
合計		1,816	464	231	538	688	212	147
前月		2,313	499	151	366	729	663	404
前年同月		1,888	444	391	784	462	124	127

※上記金額にはE T妊牛価格を含みます。

家畜市場成績

平成20年 5月

(単位: 円 (税込))

市場名	種別	成立頭数	平均体重	最高	最低	平均
西那須野 30日	ホルス雄	121	61	68,250	530	40,524
	F 1 雄	95	58	151,200	44,100	91,892
	F 1 雌	94	53	80,850	3,890	46,699
館林 27日	ホルス雄	4	93	42,000	40,000	40,750
	F 1 雄	14	96	149,000	86,000	116,929
	F 1 雌	18	91	126,000	54,000	80,500



理事会だより

四月度理事会

報告事項

- (一) 組合員加入について
- (二) 資金貸付について
- (三) 四月分生産者支払乳価について
- (四) 第七回酪農まつり結果報告について

協議事項

- (一) 三月度及び平成十九年度事業実績について
- (二) 平成十九年度乳質共励会表彰について
- (三) 第七回通常総代会付議事項について
- (四) 役員（全域理事一名）候補者の選出について
- (五) 役員推薦委員（全域一名）の選出について

五月度理事会

報告事項

- (一) 資金貸付について

- (二) 五月分生産者支払乳価について
- (三) 役員推薦会議報告について
- (四) 早朝集乳の現状について

協議事項

- (一) 平成十九年度事業実績について
- (二) 剰余金処分案について
- (三) 四月度事業実績について

お知らせ

職員人事

定年退職（三月三十一日）

栃木県酪農協会出向 阿久津甲一

那須高原CS 齊藤とし子

第二弾 那須だいき牛乳でつくったプリンが新発売

栃木・群馬・

茨城県内のセ

ブン・イレブ

ン全店にて、

当組合の那須

だいき牛乳

を使ったプリ

ンが発売され



ることになりました。
是非、お近くのセブン・イレブンでお買い求めの上ご賞味下さい。また、ご近所の皆様にもご紹介下さいますようお願い致します。

ふれあい牧場環境整備進捗状況

平成十八年度より進めている、財団法人栃木県農業振興公社の畜産担い手育成総合整備事業によるふれあい牧場の環境整備についてお知らせします。組合は預託管理体制の強化・草地基盤の拡充を行い、預託牛の育成がさらに効率的に行えることを目的に、この事業に参加しております。

第七回酪農まつりに参加して頂いた方は気が付かれたと存じますが、草地造成整備・畜舎整備・家畜排泄物処理施設等は既に完了し、施設用地造成・道路整備を残すところとなり、景観が大きく変わりました。改善された環境を活かし、牧場事業の更なる効率化を目指して参ります。



家畜排泄物処理施設



畜舎全景

